



NPO 法人 熊本YWCA

10 月  
2021<https://kumamoto-ywca.jimdofree.com/>

YWCA は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。



## 松村ゆうみさんへのインタビュー



## ■プロフィール

- ・2021年9月1日から30日までぶれはぶ Café で個展「Art Yuumi」開催
- ・菊陽町出身で熊本市在住。一人暮らし歴11年。
- ・「脳性まひ」という障害がある。ゆうみさんの場合は体に力が入り、自分の意思以外でも手足が動くことが特徴。
- ・電動車いすですどこへでも出かけていく。(ドライビングテクニックはピカイチ！)
- ・チャームポイントは笑顔(^^) ・口癖は「いいねえ」「OK」「そうね」「よかる〜」

## ■インタビュー

- ①絵を描くようになったきっかけは？ →2年前に「アトリエ dot」へ行くようになり、そこで絵を描いてみないかと言われた。最初は描けないかなと思っていたけど、どんどん出来るようになった。2年前に生まれて初めて絵を描いた。「アトリエ dot」の方が才能を見つけてくれた。
- ②どんな時に創作意欲が湧く？ →急にひらめくことが多い。あとは、落ち込んだ時や楽しいことがあった時など心が大きく動いた時。
- ③絵を描くことに対しての想いは？ →無心だからなあ…。でも私の絵を描くことが好きな気持ちが伝わって、見てくれた人が元気になってくれたらいいなあ。
- ④今回、個展を開いてみての感想は？ →今まで自分の作品を飾ってもらうことはあったけど、今回のような自分自身の個展は初めて。色んな人が見に来てくれて「良かったよ」と言われて、絵を描いていて良かったと思った。そして自分の絵が展示されていること、絵を購入してくれる人がいることにビックリした。もっと描きたい！もっと見てほしい！
- ⑤絵を描くこと以外の活動は？ →作詞(ポエム、曲の作詞) ☆ケータイ詩集：「味方だからね」熊本日日新聞社、YouTube：☆「ゆーみんが行く」など
- ⑥ケータイ詩集の続編の予定は？ →出したい！機会があれば。
- ⑦かけられて嬉しい言葉は？ →会いたかったよ。よくやってるね。ありがとう。
- ⑧これからチャレンジしたいことは？ →活動を手伝ってくれる人を見つけて、さらにパワーアップしたい！もっとグッズを作ったり、絵などの作品を作りたい！あとは、海外(特にヨーロッパ)に行って色んなものを見て絵を極めたい！気球に乗ったり、バンジージャンプやアトラクションに乗りたい(笑) 1番は、これからも人との繋がりを大切にしていきたい。

## ■インタビュアー(まっきー)より

ゆうみさんはいつも明るい笑顔で、人を否定しない。周りの人と一緒に楽しんでくれたり、悩んでくれたり、そして全力でみんなを応援してくれます。そんなゆうみさんだからこそ、どんどん素敵なアートを生み、周りに人が集まってくるんだなあと思います。今後もまだまだチャレンジしたいことがたくさんあるようなので、どんなアートが生まれてくるのか楽しみです！



## 豪雨災害支援活動中間報告：阪神・淡路大震災 被災者支援・長田センターとのつながり

職員 吉村千恵

2020年7月熊本県豪雨災害から1年3ヶ月たちました。熊本YWCAの活動は、人吉市内、病院、大柿地区など縁ができたところの家屋や家屋周辺の泥出しやがれき撤去から始まりましたが、今では、①障害者の他市避難・移転②ユースによる農業支援③地域のコミュニティ・居場所支援、など様々な形になりました。この1年3ヶ月の記録は、熊本YWCAのホームページの「災害支援」のページにまとまっていますのでご確認ください。

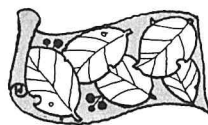


この間の活動をみた、神戸にある日本基督教団兵庫教区被災者生活支援・長田センターの方より100万円のご寄附をいただきました。その後長田区センターのご紹介で、九州教区の方々より50万円と同じ九州内の皆さんによるボランティアのお申し出をいただきました。ちょうど、大柿地区の公民館の再建問題(=資金問題)に直面していたので長田センターの方とお話してそのまま再建費用に充てさせていただきました。おかげで8月末に最低限の改築が完成して居場所ができました。今後は、九州教区の方々とは協力して災害でバラバラになった地域の方々定期的に集まることのできる活動を考えています。

なぜ長田センターの方々が、災害直後ではなく「今」居場所の再建に多額のご寄附をくださった



のか、それは、26年前の阪神・淡路大震災から続く災害支援の実績があるからだと思います。阪神・淡路大震災の被災者支援はまだ終わっていないのです。次回長田センターの方にその背景や想いをご紹介いただけたらと思います。



Color&Peaceに参加しました!

ちやお(宇都宮夢)

9月11日カラーセラピー講座「Color&Peace」に参加しました。

最初に参加者全員で事前に出されていたハートに色塗りをしてくるという宿題を発表しました。私は好きな色の紫と花柄、好きなアーティストの名前を入れたハートにしました。他の参加者の皆さんのハートを見ると、一人一人使う色や塗り方が違いハートの中だけでなく用紙全体も使い色を塗っている方もいました。様々な色の使い方と表現の仕方があるのだと感ずることが出来ました。

講師の川村久子先生からのお話の中で、塗り絵で使う色によって心の変化が分かるということや塗り絵は子どもから大人まで気軽に取組めるもので、色を塗る時は頭や視覚、手先を使うので頭を活性化させる効果がありストレス解消にも繋がるということを知りました。また、絵を描いたときに一言その時の気持ちをメモとして添えていくと良いということも教えて頂きました。絵を後から振り返ったときに自分がどの様な気持ちで、どんな日に描いたのかなどが分かるので、ただ色塗りをするだけではなく一言添えておき残しておくことは自分のことを知れる大切なことだと思いました。

私は普段、カラフルなものやデザインを見たりすることが好きなので、さらに色や塗り絵、表現の方法などにも興味を持ち生活していきたいと思いました。今回は参加して良かったです。





## 米米クラブ9月の報告

熊本大学総合人間学科2年大山晴司

こんにちは！熊本YWCAキッチンスタッフの大山晴司です。今回の稲刈りの感想を記させていただく前に、まず、僕が米米クラブに参加させていただくまでの経緯を説明させていただきます。僕は以前より、SDGs としても取り挙げられている「フードロス問題」に関心を持ち、熊本市内の農家さんから、見た目が悪くて捨てられる予定の野菜をいただき、現在コロナ禍でバイトができない学生を主な対象としてフードバンク活動を行っています。そして、このフードバンク活動で場所を提供をさせていただく形で、熊本YWCA とつながることができました。

このように、僕は他の人よりも、食への関心が大きいのではないのかなと思います。そして、この米米クラブでの活動は、そんな僕の食への想いをさらに強めてくれるものになりました。というのも、この活動では、僕の毎日の食生活には欠かせないお米を、苗から育てて、僕たちが食べるまでの過程を体験することができるという経験は、なかなかできるものではないと思うからです。

僕が参加させていただいた活動は、田植え、ヒエ取り、そして今回の稲刈りです。人吉で田植えをさせていただいてからというもの、大雨や台風情報に敏感になり、苗が浮いてしまっていないか心配するようになりました。それからヒエ取りにて、稲の安否確認、そして稲に似た草を判別して抜く作業に没頭し、今回、ようやく稲刈りを行うことができました。ここまでの稲作を通して、僕が毎日食べているお米にはどれほどの時間と労力、そして笑顔が込められているのかを知ることができました。あとは脱穀と収穫祭が待っています。感謝の気持ちでいただきます！



ふれはぶ Café 便り

**ふれはぶ Café は2周年です！**

松村ゆうみさんの個展「Art Yuumi」も好評のうちに1ヶ月の開期を終えました。ゆうみさんのご友人、ファンもたくさん来訪され、ふれはぶ café を通して熊本YWCAを知っていただけの機会にもなりました。



27日(水)～30日(土)

**2周年記念ベジタリアンランチ**

さて、2019年10月に「ふれはぶ Café」はオープンして、今年2周年を迎えます。10月27日(水)から30日(土)まで、ふれはぶ Café 2周年記念ベジタリアンランチを日替わりで準備いたします。ぜひお出かけください。

また、カフェ委員会では、この2年間を振り返り、2周年記念のパンフレットを作成中です。汗をかきながら、一丸となってリノベーション作業した2年前の日々を、数々の写真とともに思い出して頂けたらと思います。どうぞお楽しみに！

この2年間、様々なランチメニューが登場しました。なかでも、その国の方が作ってくださる「World Café」は大人気です。今も月1回程度で続いています。そして今回、2周年を記念して「思い出ごはん」を企画しました。思い出に残るご飯のストーリーと共に、その思い出のご飯をランチにいただければと思います。給食のあのご飯、お母さんが作ってくれた特別のご飯、どこかの食堂の大好きだったご飯、新婚の頃よく作ったご飯、等々。思い出と共に作っていただける方、ぜひお電話ください。

●火曜日～土曜日 事務局まで





### 【10月・11月の予定】

- 10月8日（金） 11:00～15:00  
ワールドCaféベトナム編①
- 10月10日（日） 米米クラブ
- 10月13日～30日 「慰安婦」パネル展
- 10月16日～17日 オフグリッドプログラム
- 10月22日（金） 「慰安婦」問題啓発カフェ  
（ワールドカフェ 韓国）
- 10月23日（土） 15:00～16:30  
英語カフェ「We Eng!」
- 11月3日（土） 11:00～15:00 ワールドCafeベトナム編②
- 11月10日（水） 13:30～ 機関紙印刷日
- 11月13日（土） YWCA・YMCA合同祈禱会

### 【9月運営委員会報告】

<報告>

- 1、会計報告 2、各委員会報告

<審議>

- 1、カフェ2周年企画はコロナ禍であることを考慮し、1日限定のイベントはせず、Cafe2周年WeeK（10月27～30日）を開催。ベジ週間とし、写真で見るぶれはぶカフェの2年パンフレットを配布する。
- 2、地域YWCAの運営委員会に関する研修について、内容と参加方法の説明
- 3、日本YWCAに補助金を申請する。6つの企画の内容確認。
- 4、会員活動のあり方について意見交換。継続審議とする。
- 5、慰安婦問題に関するイベントの表記について（ジェンダー委員会）



### 会員さん紹介 ～伊達三貴さん～

私の会員歴は50年近いかな？会員に成ったことで、それまで考えた事も無かった様々な社会問題を勉強する事に成りました。振り返ってみると良い機会と友人に恵まれた時期でした。そして、これからの私の活動はぶれはぶCaféに足を運ぶことかな？

ご支援・ご協力ありがとうございます。

■寄付（2021年9月1日～9月30日）敬称略・順不同  
成田真弓、江崎啓子・斎藤未緒・俵恭子・崎元啓子



### 【今後の予定】

- ・毎週土曜 10:00～12:30  
なかよしクラブ
- ・毎月第1土曜日 14:00～16:00  
リサイクルバザー
- ・毎月第4土曜日 13:00～17:00  
からふるペース

### 熊本YWCAオリジナルTシャツ 販売中!!!

サイズ:S・M・L ※XLサイズが売り切れしました。Sサイズが残り1枚です。  
1枚1800円。オーガニックコットンを使用しているTシャツで肌触りが最高です！  
ご注文承っています！！  
お問い合わせください！



### 【ボランティア保険加入のご案内】

ボランティア保険に加入をご希望の正会員の方は事務局まで下記の内容についてご連絡ください。  
（氏名、住所、電話番号、性別、年齢）

ご不明な点などありましたらお問い合わせください。

### 熊本YWCAのSNS

QRコードからは是非フォローしてください！

Twitter（からふるペース）



Instagram



ホームページ



NPO法人熊本YWCA

〒860-0862

熊本市中央区黒髪2丁目27-21

TEL/FAX：096-346-3419

E-mail: kumamoto.ywca@gmail.com

郵便口座：17130-17993791

開館日：火曜日～土曜日10:00～17:00

閉館日：日曜・月曜・祝日